

1. 科目名 (単位数)	金融論 (2 単位)	3. 科目番号	SBMP2135						
2. 授業担当教員	小島 崇志								
4. 授業形態	講義、グループディスカッション、グループワーク	5. 開講学期	秋期						
6. 履修条件・ 他科目との関係	必修科目につき履修条件はありませんが、2年次専門展開科目（経営）として授業します。								
7. 講義概要	<p>金融論の場合は、入門であっても、講師によって扱う内容が様々に異なっている。それだけ金融という現象が幅広い経済分野にまたがっているからである。本講義は、金融論の基礎について体系的・包括的に全体像を学ぶだけでなく、そうした知識・理論を用いて、基礎的な個人の金融行動選択の方法を学ぶことに特徴がある。予備知識が少ない学生でも理解できるようになるべく平易に解説する。</p> <p>前半では、金融論の基礎知識・理論として、金融の役割、金融の方法、金融取引を行う場である金融市場、貨幣、金融機関、金融政策を解説する。後半は、個々の経済主体の意思決定に必要な基礎知識として、お金を融通することの対価である利子率、家計や企業等の金融行動に関する基本的な理論や方法を解説する。</p> <p>講義の進行方法については、受講者の理解を深めるため項目ごとに問題演習を行う。また課題として提出するレポートをもとに、グループディスカッションを行い、理解を深める。</p>								
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 日本の金融経済の現状を把握し、説明できるようになる。 金融の基礎理論を理解し、説明できるようになる。 預金や株式、社債などの金融商品の取引や、その結果である利益と損失の発生を理解し、説明できるようになる。 家計や個人の金融行動の選択に関する考え方と方法を習得し、日常生活で実践できるようになる。 金融の理論や方法を企業や社会福祉関連施設等の運営・管理において応用できるようになる。 								
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	事前学習、事後学習に加えてアサインメントを課します。レポート課題もあります（下記のとおり評定に含まれます）。								
10. 教科書・参考書・ 教材	教科書：川西 諭・山崎 福寿『金融のエッセンス』有斐閣、2013年。 参考書は授業時に挙げ、教材は必要に応じて配付します。								
11. 成績評価の規準と 評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> テキストの輪読を通じて、金融論の基礎知識が理解できているか。 (中間) レポート課題に対して的確に検討し、説明できるようになっているか。 期末試験 (又はレポート) を通じて、専門用語等を理解し、説明できるようになっているか。 <p>○評定の方法</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 授業への積極的参加</td> <td>総合点の10%</td> </tr> <tr> <td>2. (中間) レポート</td> <td>総合点の30%</td> </tr> <tr> <td>3. 期末試験 (又はレポート)</td> <td>総合点の60%</td> </tr> </table>			1. 授業への積極的参加	総合点の10%	2. (中間) レポート	総合点の30%	3. 期末試験 (又はレポート)	総合点の60%
1. 授業への積極的参加	総合点の10%								
2. (中間) レポート	総合点の30%								
3. 期末試験 (又はレポート)	総合点の60%								
12. 受講生へのメッセ ージ									
13. オフィスアワー	あいにくですが、シラバス作成の時点では言明できないので、追って周知させます。								
14. 授業展開及び授業内容									
講義日程	授業内容	学習課題							
第1回	はじめに	事前学習	教科書 pp. i-vi を読んできてください。						
		事後学習	授業内で決めます (pp. i-vi)。						
第2回	金融とは何か?	事前学習	教科書 pp. 2-16 を読んで QUESTION を考えてきてください (予定)。						
		事後学習	教科書 pp. 2-16 を読みなおして練習問題を解いてきてください (予定)。						
第3回	資本と投資	事前学習	授業内で決めます (pp. 17-33)。						
		事後学習	教科書 pp. 17-33 を読んで練習問題を解いてきてください (予定)。						
第4回	投資の収益率と利子率	事前学習	教科書 pp. 34-53 を読んで QUESTION を考えてきてください (予定)。						
		事後学習	教科書 pp. 34-53 を読みなおして練習問題を解いてきてください (予定)。						
第5回	金融取引が生み出す利益	事前学習	教科書 pp. 54-74 を読んで QUESTION を考えてきてください (予定)。						
		事後学習	教科書 pp. 54-74 を読みなおして練習問題を解いてきてください (予定)。						

第6回	社会を豊かにしてきた金融取引	事前学習	教科書 pp. 75-86 を読んで QUESTION を考えてきてください (予定)。
		事後学習	授業内で決めます (pp. 75-86)。
第7回	2つの金融システム	事前学習	教科書 pp. 88-95 を読んで QUESTION を考えてきてください (予定)。
		事後学習	授業内で決めます (pp. 88-95)。
第8回	金融取引の阻害要因	事前学習	教科書 pp. 96-111 を読んで QUESTION を考えてきてください (予定)。
		事後学習	教科書 pp. 96-111 を読みなおして練習問題を解いてきてください (予定)。
第9回	銀行システムの役割	事前学習	教科書 pp. 112-129 を読んで QUESTION を考えてきてください (予定)。
		事後学習	教科書 pp. 112-129 を読みなおして練習問題を解いてきてください (予定)。
第10回	市場システムの役割	事前学習	教科書 pp. 130-147 を読んで QUESTION を考えてきてください (予定)。
		事後学習	教科書 pp. 130-147 を読みなおして練習問題を解いてきてください (予定)。
第11回	金融システムのショートストーリー	事前学習	授業内で決めます (pp. 148-168)。
		事後学習	授業内で決めます (pp. 148-168)。
第12回	証券価格と収益率の関係	事前学習	授業内で決めます (pp. 169-187)。
		事後学習	教科書 pp. 169-187 を読んで練習問題を解いてきてください (予定)。
第13回	証券の収益率の決まり方	事前学習	教科書 pp. 188-202 を読んで QUESTION を考えてきてください (予定)。
		事後学習	教科書 pp. 188-202 を読みなおして練習問題を解いてきてください (予定)。
第14回	なぜ難しい金融取引	事前学習	教科書 pp. 204-222 を読んで QUESTION を考えてきてください (予定)。
		事後学習	教科書 pp. 204-222 を読みなおして練習問題を解いてきてください (予定)。
第15回	バブルのショートストーリー	事前学習	授業内で決めます (pp. 223-233)。
		事後学習	授業内で決めます (pp. i-233)。
期末試験			

